【研究室紹介】

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所　化学技術部の紹介

加藤三貴

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所　化学技術部　新エネルギーグループ

１．はじめに

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所は、平成 29 年４月１日に神奈川県産業技術センターと公益財団法人神奈川科学技術アカデミーを発展的に統合した組織です。

これまで、それぞれが持っていた強みを活かし、基礎研究から事業化までの一貫した支援を行うことにより、基本理念である「私たちは、県内中小企業を中心とする産業界から信頼される試験研究機関として､イノベーションの創出を支援し、県内産業と科学技術の振興を図る事により豊かで質の高い県民生活の実現と地域経済の発展に貢献する」ことを目指した組織となっています。

本研究所内の技術部は、それぞれの技術分野によって機械・材料技術部、電子技術部、化学技術部、情報・生産技術部および川崎技術支援部の５部により構成されています。私の所属する化学技術部は、「材料化学グループ」「化学評価グループ」「バイオ技術グループ」「環境安全グループ」「新エネルギーグループ」の５グループにより構成され、中小企業への技術支援につながる研究活動を行うとともに、技術相談、試験計測、受託研究などの技術支援を行っています。

２．化学技術部について

１）材料化学グループ

材料化学グループは、有機材料の物性試験と各種材料の劣化試験などの技術分野を主に担当しています。

２）化学評価グループ

化学評価グループは、金属材料中の主成分の分析やセラミックス等の無機材料の元素定性・定量分析、金属材料に含まれる軽元素（炭素、硫黄、窒素、酸素）のガス分析、蛍光Ｘ線分析法による定性分析などを行っています。

３）バイオ技術グループ

バイオ技術グループは、各種分析機器を用いた食品・化粧品の成分分析、抗菌加工製品などの評価を行ったり、バイオマスの有効利用技術の開発などを行っています。

４）環境安全グループ

環境安全グループは、化学物質に起因した火災や爆発による災害防止のため物質の分解温度、発火温度などの熱的危険性評価などを行っております。それ以外にも、様々な工業製品の変色、付着物などのトラブル原因物質を機器分析により評価を行っています。

５）新エネルギーグループ

新エネルギーグループは、燃料電池・二次電池などの電気化学評価や熱分析装置を用いたプラスチックなどの評価、人工気象室を用いた繊維製品の快適性評価や電子機器や機械類の環境試験などを行っています。

なお、昨年度増設した人工気象室は、温度範囲 -30～60℃、湿度範囲 10～90％RH、日射装置（メタルハライドランプ）により最大日射量 1200W/m^2 まで対応が可能です。旧来の人工気象室内は降雨試験や赤外線ランプによる日射試験や送風装置を組み合わせた試験に対応した施設となっています。

３．おわりに

当研究所全体では、試験計測の技術支援以外にもプロジェクト研究や橋渡し研究の研究開発､IoT 技術導入支援の事業化支援、中小企業技術者養成や青少年への科学技術理解増進の人材育成、コーディネート支援の連携交流なども行っています。詳細については、下記の web を参照いただくか電話やメールにてお問い合わせください。

＜連絡先＞

〒243-0435 神奈川県海老名市下今泉 705-1

化学技術部 新エネルギーグループ 加藤三貴

電話：046-236-1500　FAX：046-236-1525

Web：https://www.kanagawa-iri.jp/

ｅメール：m-katou@kanagawa-iri.jp